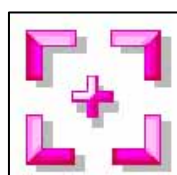


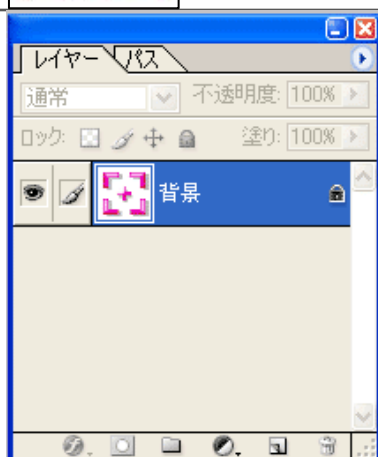
PhotoShop Elements を用いて透過 GIF 画像を作成する方法

2006-10-26

既存の画像を PhotoShop Elements を用いて編集する場合には、画像を**ビットマップ形式** (bmp) 形式で保存のうえ、PhotoShop Elements に読み込んでください (GIF 形式で作成した場合には、レイヤーの変換ができません)。



← サンプル画像



1. 画面右下に右図のようなレイヤー表示があるかと思ひます。

『ファイル』から『開く』にて画像を開くと、図のように、画像のあるレイヤーは「背景」という名前で、**右側に錠のマーク**がついています。

この状態では、いくら消しゴムで周りの白い部分を消しても、選択ツール等で消したい範囲を選択して消しても、変化はありません。

まずは背景をレイヤーに変換する必要があります。

(錠のマークがなければ、消しゴムツール等を使えば白い部分は透明化できます)

図省略

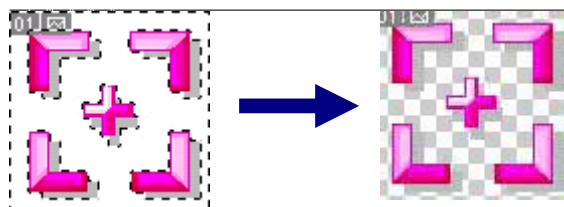
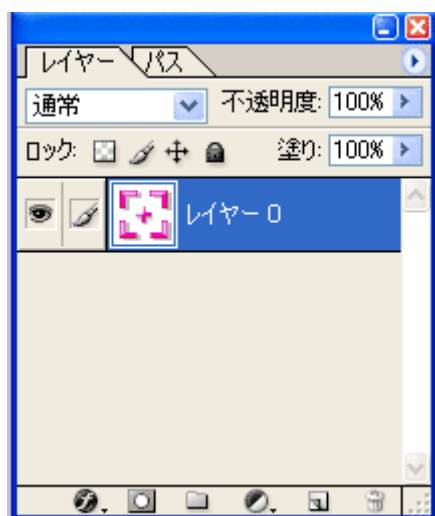
2、メニューバーの『レイヤー』を選択し、一番上の『新規』の上にカーソルを置きます。

すると右側にまた選択する項目が出てくるかと思いますが、ここで『背景からレイヤーへ』を選択します。



3 .

すると右図の画面が表示されますが、特に特別な設定をしない場合には、そのまま『OK』を押してください。



4.すると右図のように画像のあるレイヤーから錠のマークが消え、上図でレイヤー名として入力した名前になります。

(そのまま OK を選んだらレイヤー名は「レイヤー 0」となります。)

あとは消しゴムを使う等すれば透明化できます。

また、**自動選択ツール**  を使い、背景部分(白い部分)の上でマウスを左クリックし(右図参照)、Delete キー等を押せば左図のようにいっぺんに透明化でき便利です。(透明部分は図のような白黒で表されます。)

***画像によっては画像のフチ等まで削られてしまうことがあります。**

あとは『ファイル』→『Web 用に保存』で **GIF 形式**、または **PNG 形式** として保存してください。その際、画面右側の詳細設定欄にある『**透明部分**』という項目の**チェックがついていることを確認してください。**

JPEG 形式では上記のように透明化した部分を透明部分として保存できません。